

単
元
名

～世界のさまざまな地域～

地理新聞をつくろう

教科書出版社名（ 帝国書院 ）

○ 中学校（ 1 ）年 教科等（ 社会 ）

○ 「自ら学ぶ子どもの育成」に向けて、この単元で付けたい力

（教科等で付けたい力）

自ら選んだ国に関して、様々な観点からの知識を得て、その国に対する理解を深める。

（学校図書館等の活用で付けたい力）

意欲的に図書を使って多角的に調べ学習を行い、新聞記事として表現できる。出典名などを引用して記載できる。

○ この単元における学校図書館を活用した情報活用能力の育成に向けて

- 情報収集…目的に応じて資料やタブレット端末で、必要な情報を集める。
- 整理・分析…調べた情報をもとに、どのような記事にするのか、構想する。
- まとめ・表現・発信…記事の内容をまとめたものを、読み手が理解できるように表現する。

学習の展開（全 10 時間）（学校図書館等を活用した時間は☆印）

第 1 次	世界のさまざまな地域と環境 ・世界各地にさまざまな自然環境の地域があることを理解する。
第 2 ～ 6 次	さまざまな地域の暮らし ・暑い地域（インドネシア）、乾燥した地域（アラビア半島）、温暖な地域（スペイン）、寒い地域（シベリア）、高地（アンデス山脈）での暮らしの特色をその地の人々の衣食住に着目して自然環境との関わりから考察する。
第 7 次	世界各地の衣食住とその変化 ・世界各地の衣食住はその地域の自然環境が大きく関連していることを多面的、多角的に考察する。
第 8 次	人々の生活と宗教の関わり ・世界各地の宗教とその地域の生活との関連を多面的、多角的に考察する。
第 9 ～ 10 次☆	学習の振り返り ・世界各地の人々の多様な生活と環境に対して関心を持ち、主体的に追究する。（テーマ国を決めての調べ学習、地理新聞の作成）

(本時 9～10 / 10 時)

☆学校図書館等活用 (本時) の学習

本時のねらい
資料を用いて調べ学習を行い、世界各地の人々の多様な生活と環境に対して関心を持ち、主体的に追究する。調べたことを新聞形式で発表する。

学習展開

時間 (分)	主な学習活動	指導上の留意点
導入 5	1. これまでに学習したさまざまな地域について理解、思考したことを振り返る。 ・「地理新聞」を作成することを伝える。司書教諭から新聞の基本知識 (見出し、記事内容など) を説明する。	
展開 85	2. 調べるテーマ国を設定したうえで、見出しとなる題材を決め、関連する本を使って材料を集める。 <div data-bbox="331 1032 1002 1155" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">各国の本をもとに調べ学習を行う。紙面構成や調べた内容などは各自ワークシートにメモする。</div> 3. 追加調べ学習をする。 ・追加材料を集めて吟味する。「地理新聞」作成の文章の種類と構成を考え、下書きをする。	・すすんでテーマ決定ができるよう、これまでの振り返りや興味を掘り起こしを丁寧に行う。 ・資料が探せない生徒には丁寧な聞き取りをし、司書教諭がレファレンスを行う。 ・調べた資料から新たな疑問をもち、さらに調べて深められるようにする。 ・積極的に資料集めができるよう質問をしながら促す。
まとめ 10	4. 振り返りをする。 ・学習を振り返って、学んだことを自分の言葉でまとめる。 5. 新聞を掲示する。	

